

オリエントナノ便り



お客様各位

拝啓 初夏の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

朝のNHKニュースで沖縄のオオゴマダラ(大胡麻斑)と言う蝶々の映像が流れました。

数年前に沖縄を訪れた時に糸満市にある平和記念堂の入り口にこの蝶の金色の蛹が置いてあり、その美しさにびっくりしたのを思い出しました。

平和記念堂の裏にあるビニールハウスに行くと沢山のオオゴマダラがハウス一杯に飛び交い、優しい気配に満ちた蝶々たちの中にいると何故か異次元空間に入ったような気持ちになりました。

今朝のニュースではオオゴマダラを平和の使者として、子供達が両手に一匹ずつ持ち一斉に蝶を空に放ちました。

その子供達一杯に開いた小さな手が空に向かってしばらく止まっています。その瞬間、何故か私のお腹の奥から哀しみが込み上げて来ました。

又先日縁が有って栗山民也さんと言う方が演出する手塚治虫原作の「アドルフに告ぐ」と言う演劇舞台を見に行きました。アドルフ・ヒットラーの出生の秘密を巡り、神戸に生まれたアドルフと言う同姓の親友だった二人の男の子が憎しみの連鎖に飲み込まれて行くというストーリーでした。

本当に人間の歴史は虐殺と恨みと嫉妬の歴史です。

今日本では集団的自衛権を成立させたい与党が、国会会期を今まで無い長さに延長して審議するとの事ですが、心の底から「もう殺し合う事を止めて下さい！」と叫びたくなります。

そんな甘い事を言ったら日本は侵略されてしまうんだぞと言う声も聞こえて来ます。でも既に地球がボロボロになっている今、人間がもう一度源流に戻り生命の在り様を問い直す事が出来なければ、歴史はいつまでも殺し合いと憎しみの連鎖が続き、地球ももう人間を支えられなくなる日が来ると思います。

心から世界の平和を願います。

敬具

平成 27 年 6 月 30 日

代表取締役 花輪麻美

